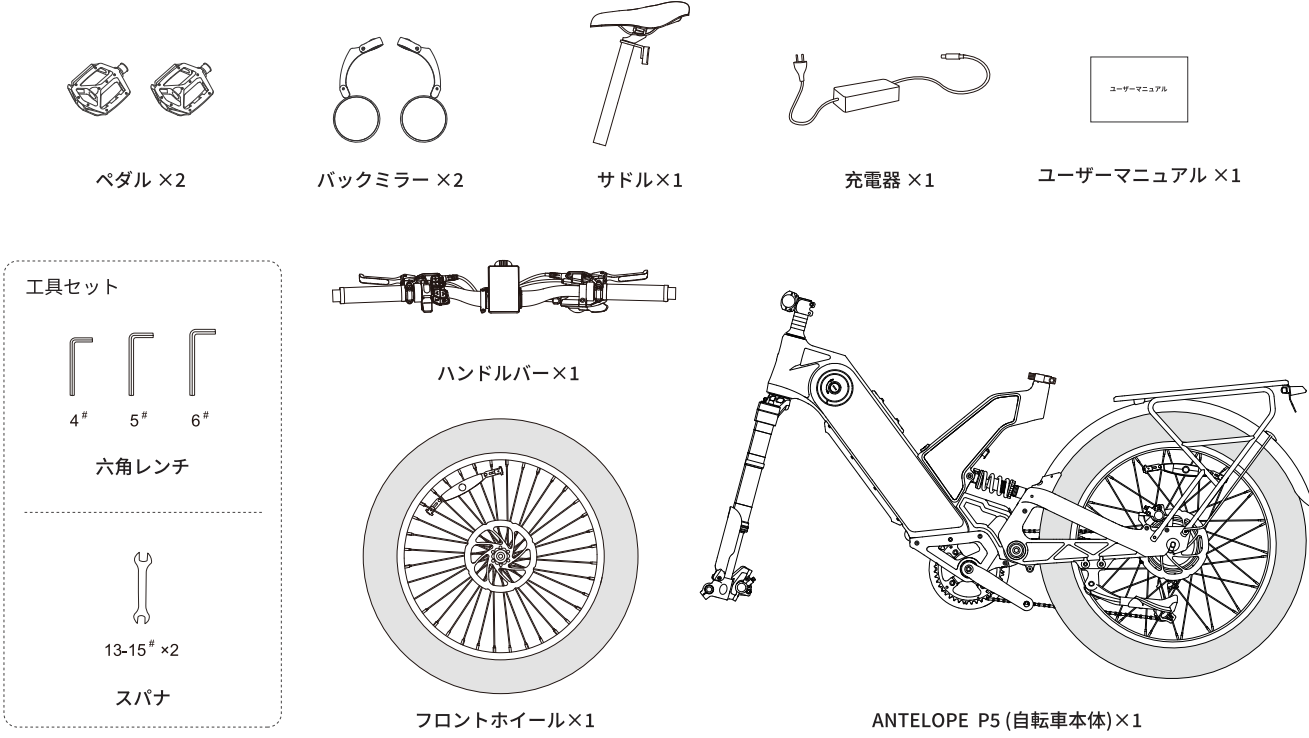


電動自転車ユーザーマニュアル

適用モデル: ANTELOPE P5

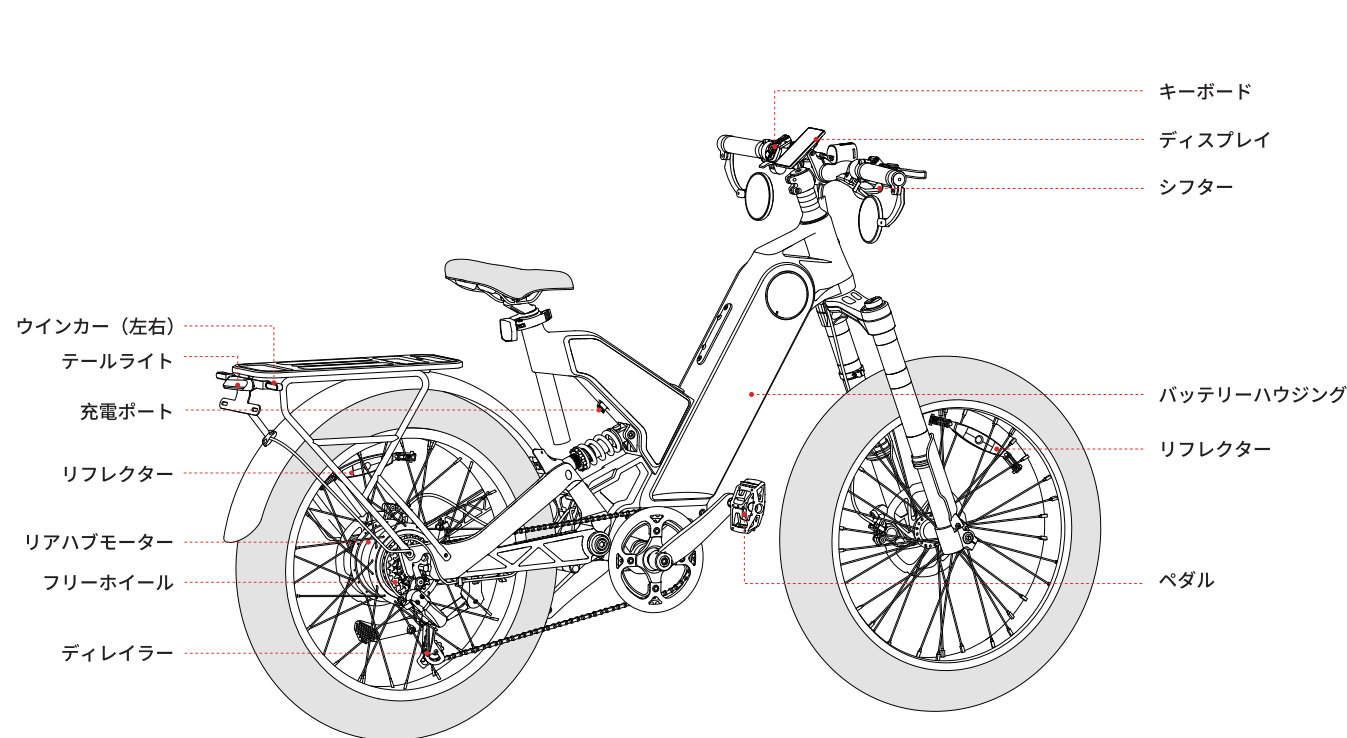
温かいご注意：
 ライド前に、すべての製品説明をよくお読みください。読んだ後は、大切に保管してください。電動自転車（原動機付自転車）の特性を理解するまで、使用しないでください。

付属品



△ 梱包箱内の付属品がすべて揃っているか確認してください。不足や破損がある場合は販売店にお問い合わせください。

部品説明



基本パラメータ

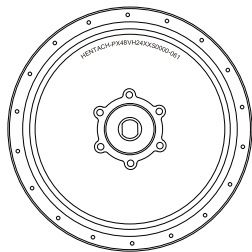
セクションの種類	製品番号	ANTELOPE P5
製品情報	製品サイズ	1850×700×1070mm
	車両重量	42kg
パラメータ構成	最大積載量	150kg
	駆動方式	トルクセンサー
	ブレーキタイプ（前/後）	前後油圧ブレーキ、180mmローター
	サスペンション（前/後）	前: 倒立フォークサスペンション / 後: 160L、1200Lbs 調整可能ダンピング
	タイヤ仕様（前/後）	24×4.0インチ
	最高時速	45km/h（標準時30km/h）
	航続距離	最大約130km
	バッテリー容量	47.19V 19.6Ah 取り外し可能リチウムバッテリー
	モーター	リアハブモーター 600W 85Nm 24×4.0インチ
	登坂角度	25°
	ディスプレイ	LCD、CANプロトコル、リモートアップグレード対応
ライト構成	ヘッドライト	LEDヘッドライト
	テールライト	赤色LEDポジションライト / ブレーキライト
充電器	充電電流	54.6V 4.5A
	充電時間	4〜5時間

航続距離について
 満充電、85kgの負荷、標準タイヤ圧、速度25km/hで測定した数値です。バッテリー寿命は負荷、気温、速度、道路状況などにより異なります。

モーターコード

HENTACH-PX48VH24XXS0000-061

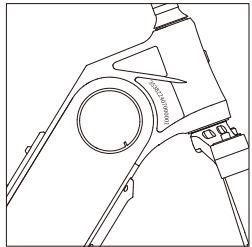
HENTACH: 会社略称
 PX: PXID
 48V: 電圧
 H: 24インチ
 24XX: 注文年・月
 S: モーターモデル
 0000: 製造番号
 061: 図面番号



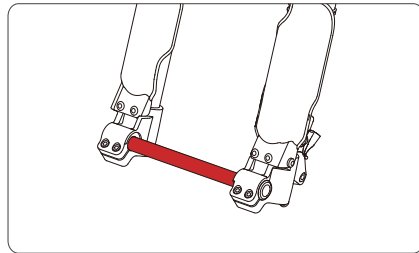
フレーム番号

353822407000001

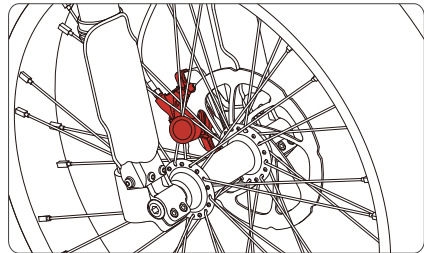
3538: 企業コード
 2: 電動自転車
 2407: 製造日
 000001: 製造番号



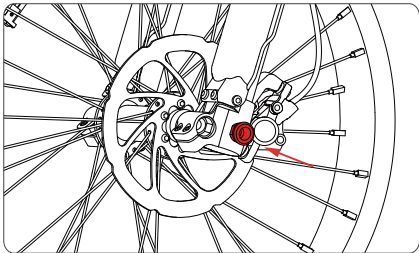
タイヤの取り付け



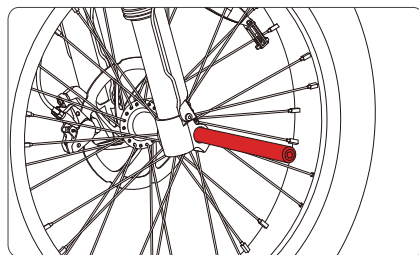
1. 6番の六角レンチを使用して、フロントフォークガードロッドを取り外します。



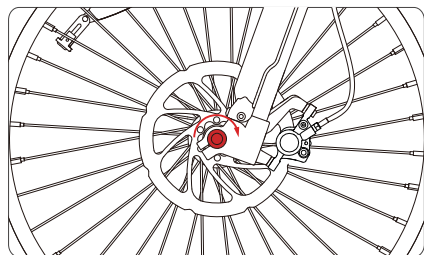
2. タイヤを正しい方向にセットします。ディスクブレーキがスロットにしっかり合うようにしてください。



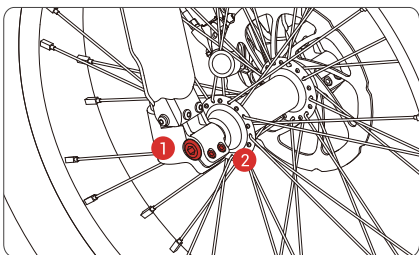
3. 図のようにネジを配置します。



4. スルーアクスルを右側のハブに示された通りに挿入します。

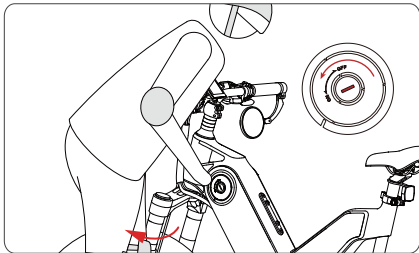


5. ネジを回し、溝に入るまで押し込みます。

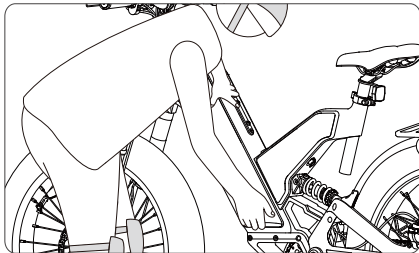


6. ①と②で示されたネジを、それぞれ6番と5番の六角レンチで締めます。ホイールセットを回してディスクブレーキが音を立てないか確認します。

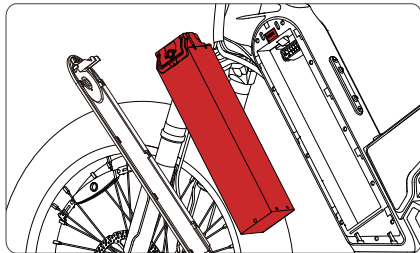
バッテリー取り外し方法



1. ハンドルを右に30°回転させ、上記の図に示された位置に立ち、ロックを左に回して開けます。

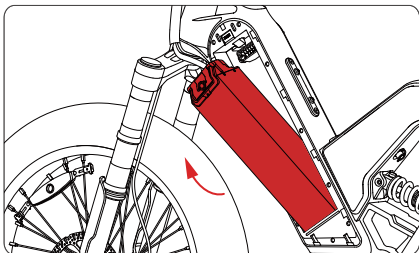


2. 左手で自転車本体を持ち、右手でバッテリーカバーの下部を持ち、上に押して開けます。

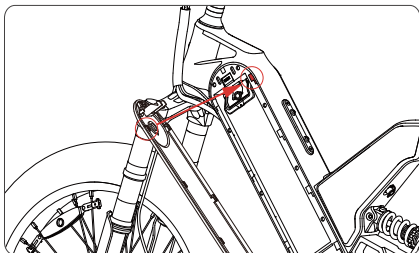


3. バッテリーカバーを取り外し、押しボタンを押して、ハンドルを使ってバッテリーボックスを持ち上げて取り出します。

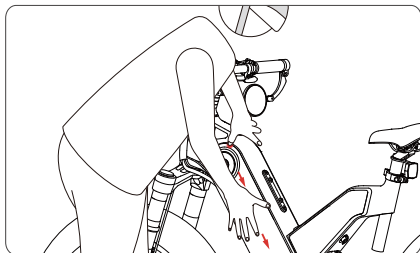
バッテリー取り付け方法



1. 図のように、バッテリーボックスの下端を自転車本体のバッテリーコンパートメントにまず入れ、次にバッテリーボックスの上部を内側に押し込みます。

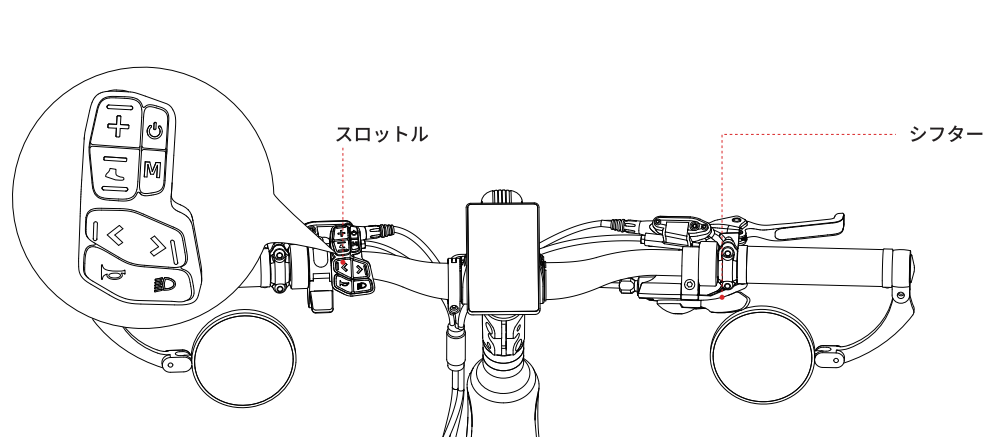


2. バッテリーカバーの右側にある最初のバックルと、上記の図に示された穴を合わせます。



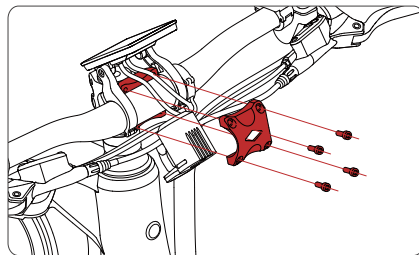
3. 左手でバッテリーカバーを持ち、バッテリーカバーが自転車本体と平行を保ち、完全にフィットしていることを確認します。そして、右手でバッテリーカバーを押し下げます。

ヘッド組み合わせスイッチ

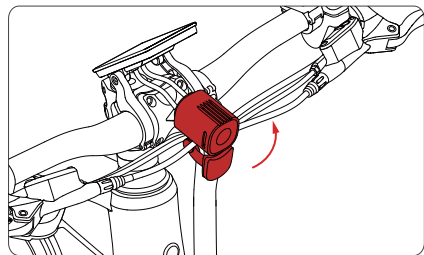


	加速ボタン: 現在のギアを上げる		左ウィンカーボタン: 左方向指示器を操作
	減速ボタン: 現在のギアを下げるおよび6KMアシスト		右ウィンカーボタン: 右方向指示器を操作
	電源ボタン: オン / オフ		ホーンボタン: クラクション
	Mボタン: パラメータ設定		ヘッドライトボタン: ヘッドライトのオン / オフ

ハンドルバーの取り付け

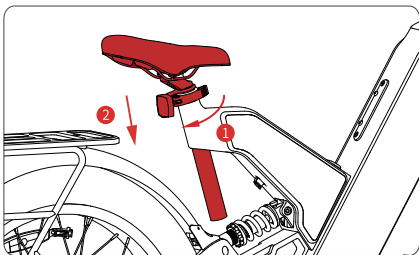


1. 4番の六角レンチを使用してプレッシャーロックのネジを取り外します。プレッシャーロックとハンドルバーを正しい位置に合わせ、ボルトを4番の六角レンチで締めてください。



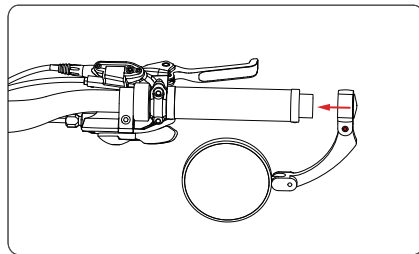
2. ハンドルバーを取り付けた後、ヘッドライトを正しい位置に回転させ、ヘッドライトクラムのネジを締め付けます。

サドルの取り付け

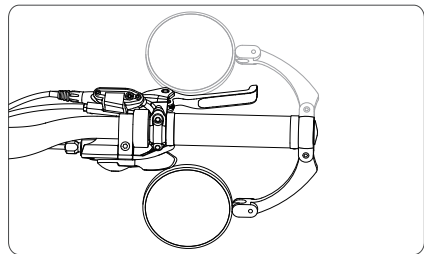


1. 外側に回してロックを開け、サドルに差し込んだ後、サドルが回転したりぐらついたりしないことを確認してから、しっかりとロックしてください。

フットペダルの取り付け

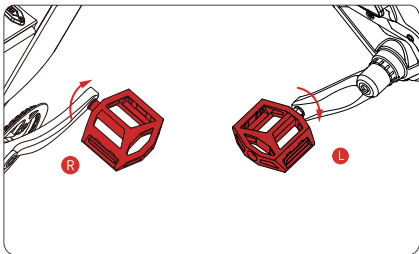


1. 4番の六角レンチを使用してミラーのネジを緩め、ミラーをハンドルバーに取り付けた後、ネジをしっかりと締めてください。



2. バックミラーは調整可能で、自分に合った位置に調整することで、より安全に走行できます。

フットペダルの取り付け



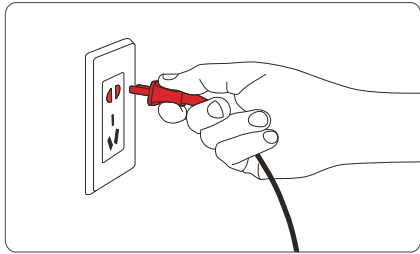
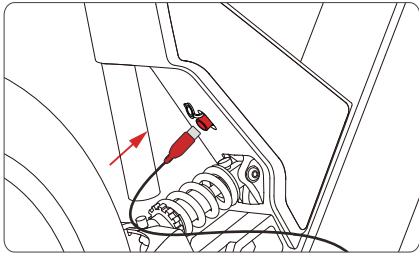
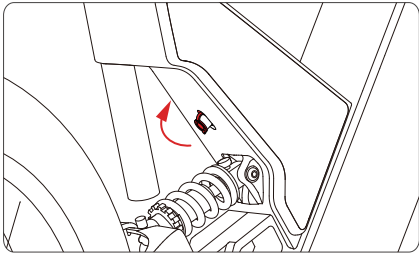
1. 左ペダルは反時計回りに、右ペダルは時計回りに手でゆっくり回して取り付けた後、13〜15番のスパナで締め付けてください。

バッテリーの使用について

輸送や保管中のバッテリーの自然放電により、初めて使用する際にバッテリーが低いか、全く充電がない場合があります。以下の手順に従って充電してください。外部充電（バッテリーを取り外して充電）または車載充電を選択できます。

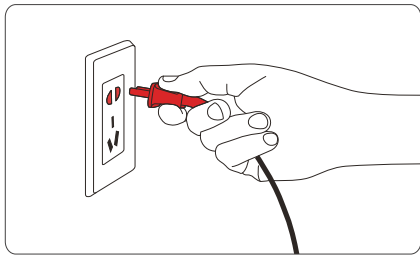
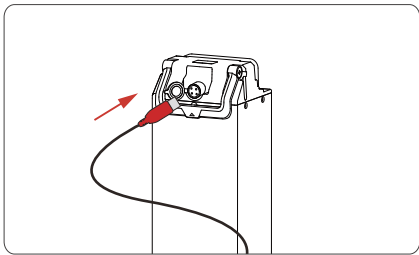
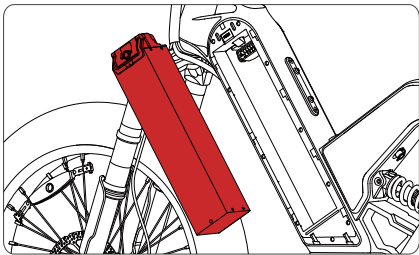
a. 車両全体の充電

リアショックアブソーバーの上にある充電ポートを探し、充電ポートのゴム栓を開け、充電器の出力を接続します。その後、電源を接続し、充電後にゴム栓をしっかりと閉めてください。



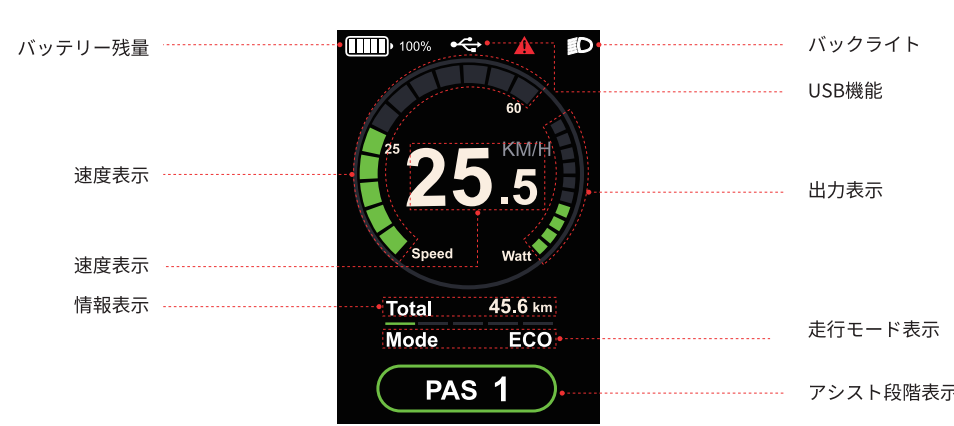
b. 外部充電

バッテリーを取り出し、充電ポートのゴム栓を開け、まず充電器の出力端を車体の充電ポートに接続します。次に電源を入れ、充電後にゴム栓をしっかりと閉めてください。



*充電器の赤いランプが点灯している場合は充電中、緑のランプが点灯している場合は充電完了を示します。充電が完了したら、充電器を速やかに抜いてください。

ディスプレイ



エラーコード意味一覧表

エラーコード	故障内容	エラーコード	故障内容
ER04	ハンドル故障	ER11	モーターの温度センサー故障
ER05	スロットル（ツイストグリップ）が戻っていない	ER14	コントローラーの温度が保護ポイントに達した
ER08	モーターのホールセンサー異常	ER15	コントローラーの温度センサー故障
ER09	モーターの相線異常	ER30	コントローラーとの通信エラー
ER10	モーター温度が保護ポイントに達した		